



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1200 2020年1月6日



新年のごあいさつ

一般社団法人電波産業会
会長 田中達也

明けましておめでとうございます。年頭にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

会員の皆様には、平素より当会の事業に対し格段のご支援とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。おかげさまで当会の業務は、平成から令和となった昨年も順調に推進することができました。これもひとえに会員の皆様並びに総務省をはじめ関係ステークホルダーの方々のご支援、ご協力の賜物であり、改めて深く感謝する次第でございます。

さて、東京オリンピック・パラリンピックを迎える今年は、第5世代移動通信システム(5G)や4K8K放送の本格的なサービス展開に向けて、我々、電波産業に係る業界においてもこれまでの成果を世界に示す重要な年になると考えております。

5Gについては、昨年のプレサービスを踏まえて、今年はいよいよ商用サービスの開始が控えています。当会で事務局を務める「第5世代モバイル推進フォーラム」(5GMF)においては、産学官のオールジャパン体制で研究開発や標準化、普及啓発活動等に貢献するべく活発に活動しており、今年は更に地域での利活用を想定した「ローカル5G」の利用推進に取り組む予定です。

放送分野におきましても、「新4K8K衛星放送」の実用放送が開始され、今年の東京オリンピック・パラリンピックを各家庭で迫力ある映像で楽しめると期待されているとともに、地上デジタル放送の高度化の研究開発も進められております。

さらに、高度道路交通システム(ITS)では、内閣府が推進している「自動走行システムの研究開発」第2期計画の実証実験が開始され、この分野で電波が果たす役割が高まっております。

当会は、本年もこれらの動向に積極的に貢献し、通信・放送産業、電波利用一般に関する調査・研究・開発、標準規格の策定、普及啓発、電波利用コンサルティング、国際連携等の事業活動を積極的に推進してまいります。

将来の成長や競争力強化に資するデジタルトランスフォーメーション(DX)の実現に向け、電波には、益々重要な役割が期待されるものと考えております。電波産業の発展のため、内外

関連機関と連携を図りつつ、鋭意努力して参りたいと存じますので、会員の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様方のますますのご発展とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

令和2年元旦

ARIBの動き

テラヘルツ調査研究会－センシング編－ 第6回会合を開催

テラヘルツ波をセンシング分野に用いた場合に期待されるアプリケーションを明らかにし、開発課題、周波数要件、制度課題などを広く調査研究することで、テラヘルツ波利用システムの実用化を促進することを目的とするテラヘルツ調査研究会センシング編の第6回会合が、12月25日（水）に開催されました。

第6回会合においては27名が参加し、主要技術要素であるTHz-TDS、カメラ、レーダーの3分野に分けて検討してきた報告書素案についてレビューが行われました。また、次回1月下旬の会合までに残された課題の検討を行い報告書ベースの原稿を持ち寄ること、3分野各々のユースケース以外についても記述すること等について申し合わせがなされました。

今週のARIB内会合（1月6日～1月10日）

- 1月8日（水） 第171回電波利用懇話会
- 1月9日（木） 電磁環境委員会 第45回運営幹事会

今週の国際会合（1月6日～1月10日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

放送システム委員会報告（案）に対する意見募集 －「放送システムに関する技術的条件」（諮問第2023号）のうち 「FM同期放送の技術的条件」－ 【令和元年12月24日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会（主査：伊丹 誠 東京理科大学 教授）は、令和元年6月13日（木）から「放送システムに関する技術的条件」（諮問第2023号）

のうち「FM 同期放送の技術的条件」についての検討を行ってまいり、この度、放送システム委員会報告（案）を取りまとめました。

本報告（案）について、令和元年12月25日（水）から令和2年1月31日（金）までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【令和元年12月24日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）の 令和2年度研究開発課題の公募

【令和元年12月25日発表】

総務省は、情報通信技術分野の競争的資金である「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）」において、令和2年度から新規に実施する研究開発課題を以下のとおり公募しています。

1. 公募期間

令和2年1月6日（月）から同年2月6日（木）17:00まで

2. 公募を実施するプログラム

研究開発課題を公募するプログラムは、下表のとおりです。

プログラム名	採択予定数
社会展開指向型研究開発	
3年枠	11件程度
電波有効利用促進型研究開発	
先進的電波有効利用型	合わせて 15件程度
先進的電波有効利用型（社会展開促進）	

詳細については [【令和元年12月25日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

本年も ARIB ニュースをどうぞよろしくお願いいたします。

2020年が皆様にとりまして素晴らしい1年になりますようにお祈り申し上げます。（S.T.）



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp